

瀕死の 奴隷

2024年

1月4日(木)～3月3日(日)

現在、ルーブル美術館に全身像があるミケランジェロによる瀕死の奴隷像です。この像はもともと霊廟のために制作され、魂が肉体の囚われの身になっていることを表しています。全身の動きと、大きな体のボリュームが難しい像ですが画面いっぱい力強く描いてみましょう。

